

わたしたちのまちに言葉の贈りもの

1. 学習のねらい

- 撮った写真をグループやクラスで並べて、自分たちのまちを表現することで、自分たちのまちに対する考えや愛着などを発信すること、またその表現方法を学ぶ活動である。
- 自分たちのまちを写真に収める学習を通して、まちのよさや人々の交流、残されている自然の美しさなどを再発見し、まちの景観はそうした人々の生活が一体となって構成されていることに気づいてほしい。

2. 学習活動

- 総合的な学習の時間では、学習の記録の補助として写真を使用する機会も多いと思われるが、ここでは学習の記録や補助的機能として写真を使用するのではなく、写真を撮る活動そのものを学習題材とする。例えば、まちのよさを表現するために写真全体の構図を考えるなど、広い視野を持ち学習を展開する。なお、写真の技術だけでなく、シャッターを押す子どもたちの感性も当然、大事にしたい。
- 気に入った写真に、気づいたことや感じたことを効果的に表現した文章を添える。
- 写真を撮りにフィールドワークにでかけ地域の様子を知る。また、撮った写真は台紙に貼ったり、額に入れたりした後、会場を用意し、写真展を開く。そこでは企画・運営のスキルや表現力、コミュニケーション力が必要となる。

3. 準備するもの

【用具】

- デジタルカメラまたはレンズ付きフィルム
- デジタルカメラを使用した場合はプリンタ
- 写真を貼るための台紙
- 展示用のパーテーション等

【場所】

- 地域、教室、展示場となる広いスペース

4. 学習の流れ(授業展開のイメージ)

	学習のねらい	学習活動	教師の指導	評価
STEP 1 【2時間】	どんな写真を撮りたいか自分たちの課題を設定する	<ul style="list-style-type: none"> ●まちの写真を見て、まちのよさや特徴についてクラスで意見を出し合う。 ●グループを作り、どんな写真を撮りたいかテーマを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●写真を撮りに行くときのポイントや注意点を説明する。 	活動の関心・意欲(観察) 課題設定能力(観察)
STEP 2 【2時間】	自分たちの決めたテーマの写真撮る	<ul style="list-style-type: none"> ●グループでまちの写真を撮りに行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ●事前に保護者に付き添いをお願いし、各グループに大人をつける。 ●活動の注意事項を説明する。 *「グループで協力して住みたいまちを撮ってきてね!」 	課題追求(観察) 表現力(写真)
STEP 3 【2時間】	自分たちのテーマを表現する	<ul style="list-style-type: none"> ●グループに分かれて、住みたいまちをイメージする。 ●どの写真を使い、どのように並べるか話し合う。 ●気に入った写真に気づいたことや感じたことを、言葉にして添える。 ●住みたいまちのポイントを説明し、発表する。 ●クラスみんなで展示会を企画する。 ●案内状を作成して学校や地域の人に知らせる。 ●展示会を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●現像した写真をグループに渡す(デジタルカメラ、インスタントカメラなども使いやすい)。 ●展示会に使用する写真を拡大する。 *「学校のみならず地域の人も見てもらおうか!」 ●会場やボードを用意する。 	コミュニケーション能力(発表) 表現力(発表・観察)

5. 留意点

- 建物や人物だけに視点が限定しないように、視野を広く持って構図を考えるようにする。
- まち歩きの際の交通安全を確保する。特に、観察中や写真撮影中の児童は周囲への注意が疎かになりがちになるため、安全には十分配慮する。

6. 発展へのヒント

- 「No.09：思い出いっぱいわたしたちのまち」、あるいは「No.10：校歌の風景を見つめてみよう」を行う。
- 額縁を使ってまちのお薦めの風景を切り取り、紹介する。
- まちの素敵な場所やお得な情報などを紹介するマップをつくる。
- 自分の好きな場所やテーマを紹介するツアーマップをつくる。



活動するなかで、地域の方とも交流できました。



何人かな?!

商店街や街並みを、自分たちのまちを表現するのにぴったりのものを探しながら歩きました。



緑がきれいで…



できた写真をギャラリーに展示しました。学校中のみんなに見てもらうことができました。



「自分の住みたいまち」を発表しました。同じテーマでもいろいろな写真が撮れることに気づきました。

ここでは、モデルプログラムをもとに行った取り組みの様子を掲載しています。実際に取り組んだ学校の授業の様子や先生の声を事例集で紹介しています。併せてご覧ください。

わたしたちの まちに言葉の 贈りもの

No. 08

まちの写真を撮り、言葉を添えて自分たちのまちを表現する。それを紹介する展覧会を行う。



むらさきのあじさいが満開にさいいて、ところどころにうすむらさきや白いあじさいがさいいて、とてもきれいだなと思ったのでシャッターをおしました。



この写真は、毎日おじさんがそうじしているみぞです。この写真をとった理由は、いつもこんなきれいなまちになってほしいと思ったからです。細いところでもそうじをすれば、環境が良くなると思います。

対象学年・関連教科

【対象学年のめやす】

総合的な学習の時間 ● 小学校5・6年生

【関連する教科】

- 社会
- 国語
- 図画工作